



## 祝・学校教育支援ボランティア 県より感謝状贈呈

11月21日市役所で、市内の小中学校で活躍する学校教育支援ボランティアの皆さんが、市長を表敬訪問し、長年にわたる功績が称えられ、県教育委員会から感謝状を受けたことを報告しました。



個人の部  
永井 裕 様

2018年から乙畑小3年生の社会科授業で、乙畑地区の史跡巡りの案内と解説をするボランティア活動を通じて、児童のふるさと意識の醸成に貢献されています。



団体の部  
和音 様

2019年から市内小学校の音楽の授業などで、南米の民族楽器であるケーナの生演奏や楽器の歴史を伝えるなど、より深い音楽体験の場を提供いただいています。

▲（左から）室井 淳男さん・仁美さん、館野 太一さん



## 祝・市内小学生が最高賞ほか上位入賞 県こどもの人権絵画コンテスト

宇都宮地方法務局・県人権擁護委員連合会が主催する令和7年度こどもの人権絵画コンテストにおいて、上位入賞を果たした児童および作品を紹介します。



ひろまの整骨院  
HIROMANO SEIKOTSUIN

HP さくら市 ひろまの整骨院 検索 ← LINE予約はこちら

050-8887-2312  
〒329-1311 さくら市氏家2532-7

## 冬の風物詩が今年も登場 矢板・片岡駅前イルミネーション点灯式開催

矢板駅前には市観光協会が、片岡駅前にはKATAOKA BASEがそれぞれ中心となり、地域の皆さんの協力のもと、イルミネーションが点灯しました。点灯式では、矢板駅ですみれ幼稚園児によるハンドベル演奏、片岡駅でダンスなどの披露やかたおか保育園児による合唱、お菓子まきなどが行われ、たくさんの方が点灯式を楽しみました。片岡の来場者は「点灯式にたくさんの人がいてびっくり。にぎわいがある、イルミネーションがきれい、最高！」と話しました。



## 地域と子どもたちの未来のために 明治安田生命が矢板市にエール

12月12日市役所で、明治安田生命保険相互会社様からの寄附贈呈式が行われました。当日は、同社従業員がゆかりのある地域へ送る支援金と会社拠出寄附を合わせ、「私の地元応援募金」として81万800円を寄附いただき、市から感謝状を贈呈しました。市長は「寄附金は、未来を担う子どもたちや子育て世代への支援施策の充実のため、新事業『子育てに、ヨコウを。プロジェクト』などで有効に活用していく」と話しました。

## (株) マルヤ×プラス(株) ×矢板市 災害に強いまちへ、また一歩前進

12月12日市役所で、災害時等における物資供給に関する協定締結式が行われました。これは、プラス(株) ジョイントテックスカンパニー様が提供する物資調達システムを活用し、地元販売店である(株) マルヤ様と連携を取ることで、災害時に日用品など必要な物資を迅速かつ容易に調達できるというものです。市長は「この協定の締結は、災害に強いまちづくりに大きく寄与するものと確信している」と話しました。

